



湧別町立  
湧別小学校

# 学校だより

令和4年12月15日(第14号)

重点教育目標 「仲間と共に 学びを創る 子ども」が育つ学校

文責：校長 秋山 康則

## みんなで創る 湧別小学校 50周年記念事業 「あいがとう湧別小、そして未来へ！」

昭和47年の開校から50年が経ち、今年度で最後となる湧別小学校。現在、3月の閉校や4月の開校へ向けて記念事業を進めています。

1つ目は、子どもたちが創り上げる記念の学校行事です。先日の学芸会では、6年生が「私たちの湧別小学校～未来へと繋ぐメッセージ～」と題し、自分たちが考えた創作劇を保護者へ披露しました。前回の学校だよりでも紹介しましたが、6年間過ごしてきた湧小での学習や生活、学校よさや伝統についてふり返り、来春開校するゆうべつ学園やその先の未来へつなげたい大切な宝物について考え、台本におこし、感動的な描写で演じてくれました。50周年にふさわしい演劇となりました。

2つ目は、全員参加型の開校記念制作「ボトルキャップアート」です。これは、湧別中学生徒会と湧別小児童会のコラボ企画であり、ペットボトルのキャップを数多く集め、それらを使って新しい学園の巨大な「校章」を制作するというメモリアルイベントです。先日の放送集会で、児童会の担当者が全児童にキャップの収集について依頼し、取組が始まりました。児童玄関ホールに回収ボックスを設置しましたので、保護者や地域の皆様も、子どもたちを通して収集のご協力をいただければ幸いです。

3つ目は、記念誌の作成です。現在、PTA役員の皆様を始め、町教委や地域の皆様、教職員の協力のもと、開校50周年記念誌を作成中で、原稿は8割程度出来上がっています。平成14年度にも立派な30周年記念誌が作られましたが、当時は文字や文章が多く、写真も白黒が中心でした。今回の記念誌は、オールカラーで写真集のような仕上がりになります。内容は、現在の子どもたちや職員の様子、第31期から第50期まで20年間分の卒業生の写真と名簿、沿革史、思い出の学び舎の写真、挨拶文や祝辞などで、約80ページに渡ります。来春以降に現校舎がなくなることからも、この記念誌は湧別小にゆかりの深い方々にとって意義深い一冊となることと思います。3月に発行予定です。ぜひ、楽しみにしていただきたいと思ひます。

このほか、学校の歴史を子どもたちに伝える50周年記念放送集会など、記念事業を進めています。残りの学校生活が子どもたちにとって思い出深いものとなるよう、今後の教育活動を大切に進めてまいります。

保護者や地域の皆様の変わらぬご支援とご協力のほど、よろしくお願ひいたします。



7月・ドローンで空撮した全体集合写真  
(「50周年記念誌」の裏表紙に採用)

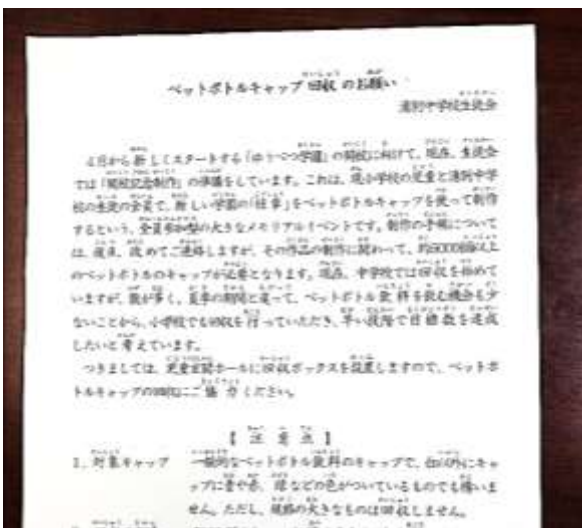
# 写真で綴る 湧小50周年記念事業 の様子



11月・記念学校行事・学芸会6年生の創作劇  
「私たちの湧別小学校～未来へつなぐメッセージ～」エンディングの様子



5月から作成中の「50周年記念誌」(原稿)



12月・学校の歴史を知る「50周年記念放送集会」の様子



12月・記念制作「ボトルキャップアート」の取組  
(生徒会・児童会コラボによるメモリアルイベント)



9月・町教委や地域の方のご協力による  
ドローン空撮での校舎全景写真(記念誌の裏表紙に採用)